

# 令和3年度後期 学生による授業評価アンケート集計結果

## 1. アンケート実施概要

### (1) 目的

授業評価アンケートは、次の①～③を基本原則とし、本学の教育の質・教育効果を向上させることを目的として実施した。

- ① カリキュラムの改善につなげる
- ② 授業の改善につなげる
- ③ 透明性を高める

### (2) 実施期間

中間：2021年11月1日(月)～11月24日(水)

期末：2021年12月23日(木)～2月9日(水) (※集中講義については随時実施)

### (3) 実施科目

令和3年度後期は、令和3年度前期に引き続き原則対面授業で実施され、授業評価アンケートの期末においては、マークシート形式の紙媒体で実施することとなった。しかし、年明けより新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、一部遠隔授業で実施した科目もある。それに伴い、担当教員の希望により、紙媒体だけではなく、Webにてアンケートが実施できるように体制を変更した。なお、中間アンケートについては、昨年度と同様にMicrosoft Formsを活用したWebアンケートにて実施している。

期末アンケートの実施率は対象科目234科目に対し216科目(92.3%)、うち回答率は73.3%であった。後半授業においてWebアンケートを行った科目数は24科目(受講登録者数1,027名、回答者数409名)である。令和3年度前期と比較し、回答率は7.0%低下しているが、後半授業において一部遠隔授業が実施されたことも要因の一つと考えられる。

(参考)令和元年度後期 82.6%、令和2年度前期 52.8%、令和2年度後期 28.5%、令和3年度前期

科目区分	開講科目	実施対象科目	実施科目	アンケート実施率	アンケート実施科目			※ 昨年度同期回答率
					受講登録者数	回答数	回答率	
環境科学部	112	53	47	88.7%	2,084	1,321	63.4%	31.3%
工学部	91	31	29	93.5%	1,662	1,232	74.1%	24.7%
人間文化学部	193	64	61	95.3%	2,753	2,152	78.2%	26.8%
人間看護学部	29	8	6	75.0%	427	404	94.6%	23.2%
全学共通教育	191	52	51	98.1%	1,721	1,360	79.0%	33.0%
人間学	19	9	8	88.9%	579	346	59.8%	29.1%
資格科目	32	10	8	80.0%	239	140	58.6%	-
地域科目	17	7	6	85.7%	512	357	69.7%	30.4%
合計	684	234	216	92.3%	9,977	7,312	73.3%	28.5%

※資格科目「教科教育法Ⅱ(家庭科教育法Ⅱ)」は、集計期間外の実施の為、

「2. アンケートの集計結果」には回答結果が反映されていない

## (4) 設問内容

### 【あなた自身について】

- 設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。  
①全く読まなかった ②あまり理解していなかった ③ある程度理解した ④きちんと理解した
- 設問2 この授業について1週間あたりどのくらい授業時間外で学習していますか。  
①0分(全く取り組んでいない) ②30分未満 ③30分以上1時間未満 ④1時間以上2時間未満  
⑤2時間以上3時間未満 ⑥3時間以上4時間未満 ⑦4時間以上
- 設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。  
①全くできなかった ②あまりできなかった ③ある程度できた ④かなりできた
- 設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。  
①全く達成できなかった ②あまり達成できなかった ③ある程度達成できた ④よく達成できた

### 【授業について】

- 設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。  
①全く説明されなかった ②あまり説明がなかった ③ある程度説明があった  
④しっかりと説明があった
- 設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。  
①かなり聞き取りづらかった ②聞き取りづらい時があった ③問題なく聞き取れた  
④とても聞き取りやすかった
- 設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。  
①かなりわかりにくかった ②わかりづらい時があった ③わかりやすかった  
④とてもわかりやすかった
- 設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。  
①全くそう思わない ②あまりそう思わない ③ややそう思う ④とてもそう思う
- 設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。  
①全く確認していない ②あまり確認していない ③ときどき確認していた ④頻繁に確認している
- 設問10 授業の進め方はどうでしたか。  
①遅いと感じた ②速いと感じた ③だいたい適切だったと思う ④とても良かったと思う
- 設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。  
①満足していない ②あまり満足していない ③やや満足している ④とても満足している
- 設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。  
①全く思わなかった ②あまり思わなかった ③ある程度思った ④強く思った
- 設問13 この授業でよかった点を記述してください。(自由記述)
- 設問14 この授業で改善して欲しい点を記述してください。(自由記述)

## 2. アンケートの集計結果

どこかに記載; 資格科目の集計結果は全学共通教育(全共)を含む

### (1) 平均ポイント (学部等別)

…最高

…最低

アンケート項目	環境	工	人文	人看	全共	人間学	地域	全体
Q1. シラバスの内容の理解	3.05	2.84	3.08	3.03	2.88	2.91	2.98	2.98
(標準偏差)	0.68	0.68	0.72	0.68	0.63	0.61	0.76	0.65
Q2. 授業時間外学習	2.60	3.15	2.23	3.04	2.53	2.27	2.48	2.57
(標準偏差)	1.10	1.09	1.43	0.98	1.57	1.26	1.05	1.07
Q3. 授業への集中度、意欲	3.15	2.92	3.05	3.14	3.09	2.90	2.92	3.05
(標準偏差)	0.59	0.64	0.62	0.69	0.57	0.59	0.62	0.57
Q4. 到達目標の達成	3.00	2.76	2.93	2.95	2.93	2.85	2.87	2.91
(標準偏差)	0.55	0.58	0.57	0.62	0.43	0.51	0.55	0.52
Q5. 授業の進め方、成績評価等の説明	3.38	3.17	3.36	3.38	3.19	3.08	3.19	3.28
(標準偏差)	0.59	0.59	0.66	0.69	0.56	0.59	0.63	0.61
Q6. 話し方(スピード、声の大きさ等)	3.30	3.03	3.29	3.18	3.10	3.06	3.07	3.18
(標準偏差)	0.66	0.70	0.73	0.81	0.71	0.68	0.73	0.60
Q7. 視覚情報(板書、スライド等)	3.23	2.92	3.15	3.18	2.99	3.01	2.89	3.07
(標準偏差)	0.70	0.73	0.88	0.75	0.67	0.69	0.71	0.70
Q8. 講義資料(教科書、資料等)	3.40	3.10	3.42	3.18	3.26	3.25	3.18	3.31
(標準偏差)	0.62	0.68	0.67	0.73	0.58	0.60	0.66	0.64
Q9. 学生の理解度の確認	3.47	3.41	3.38	3.35	3.26	3.36	3.48	3.38
(標準偏差)	0.68	0.66	1.09	0.86	0.75	0.77	0.72	0.69
Q10. 授業の進め方								
Q11. 総合的な満足度	3.35	3.04	3.31	3.27	3.17	3.12	3.03	3.22
(標準偏差)	0.61	0.67	0.72	0.76	0.56	0.60	0.68	0.65
Q12. 当該分野への興味・関心	3.09	2.82	3.02	3.15	2.89	2.86	2.80	2.96
(標準偏差)	0.67	0.72	0.75	0.73	0.60	0.69	0.71	0.70

## (2) 平均ポイント（学年別）

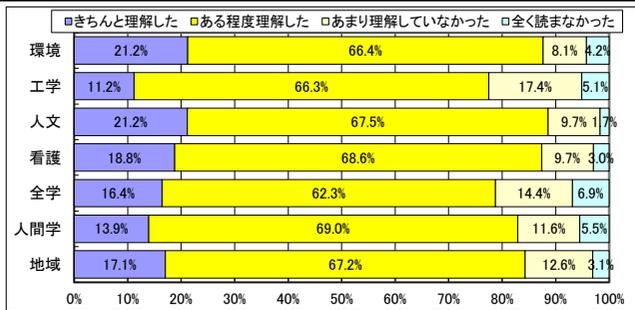
アンケート項目	1年	2年	3年	4年	全体
Q1. シラバスの内容の理解	2.91	3.01	3.05	3.07	2.98
(標準偏差)	0.74	0.60	0.66	0.73	0.44
Q2. 授業時間外学習	2.53	2.53	2.68	2.96	2.57
(標準偏差)	1.17	1.19	1.32	1.42	1.41
Q3. 授業への集中度、意欲	3.04	2.53	3.11	3.07	3.05
(標準偏差)	0.65	0.59	0.57	0.68	0.61
Q4. 到達目標の達成	2.92	2.88	2.96	2.91	3.05
(標準偏差)	0.57	0.53	0.52	0.57	0.47
Q5. 授業の進め方、成績評価等の説明	3.24	3.28	3.34	3.54	3.28
(標準偏差)	0.63	0.60	0.58	0.65	0.40
Q6. 話し方(スピード、声の大きさ等)	3.14	3.20	3.25	3.34	3.18
(標準偏差)	0.70	0.70	0.70	0.77	0.81
Q7. 視覚情報(板書、スライド等)	3.04	3.08	3.14	3.06	3.07
(標準偏差)	0.73	0.70	0.71	0.84	0.71
Q8. 講義資料(教科書、資料等)	3.27	3.33	3.36	3.52	3.31
(標準偏差)	0.67	0.63	0.60	0.57	0.54
Q9. 学生の理解度の確認	3.36	3.37	3.45	3.50	3.38
(標準偏差)	0.77	0.73	0.69	0.72	0.40
Q10. 授業の進め方					
Q11. 総合的な満足度	3.18	3.21	3.32	3.32	3.22
(標準偏差)	0.68	0.63	0.60	0.71	0.44
Q12. 当該分野への興味・関心	2.95	2.95	3.01	3.09	2.96
(標準偏差)	0.73	0.68	0.67	0.65	0.71

## (3) 回答者数

所属	1年	2年	3年	4年	その他	無回答	合計
11 環境生態学科	144	171	56	0	0		420
12 環境政策・計画学科	181	117	37	0	0		628
13 環境建築デザイン学科	180	207	43	0	0		644
14 生物資源管理学科	343	244	37	1	1		780
21 材料科学科	335	237	79	13	0		853
22 機械システム工学科	315	171	169	6	0		752
23 電子システム工学科	227	224	75	15	3		737
30 地域文化学科	309	356	193	13	1		952
33 生活デザイン学科	103	131	78	6	0		293
34 生活栄養学科	152	177	66	1	0		318
35 人間関係学科	205	202	118	5	0		559
37 国際コミュニケーション学科	205	212	155	16	3		663
41 人間看護学科	398	322	29	0	0		1,366
その他	0	0	0	0	7		4
無回答(不明)	20	35	14	2	0		135
合計	3,117	2,806	1,149	78	15	0	9,104

(4) 項目別結果 — 開講科目の所属区分別 —

設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。

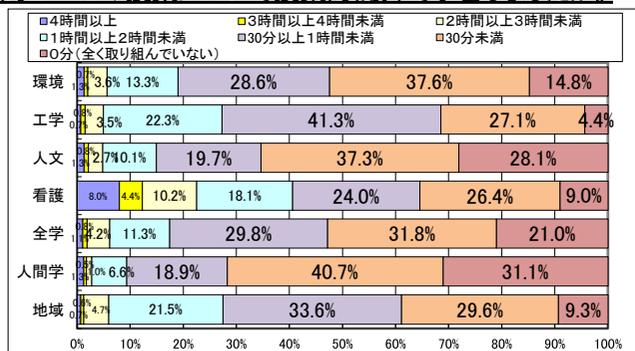


全ての科目区分において、「きちんと理解した」あるいは、「ある程度理解した」という【肯定回答】をしている割合は、7割を超えており、例年同様に大学全体でシラバスを事前に理解したうえで受講する学生が比較的多いと考えられる。

一方で、人間文化学部科目を除き、全ての科目区分において「全く読まなかった」と回答している割合が、昨年度同期\*に比べ、上昇している。

\*環境…2.4%,工学…2.5%,人文…4.0%,看護…2.3%,全学…0.6%,人間学…2.0%,地域…0.0%

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。

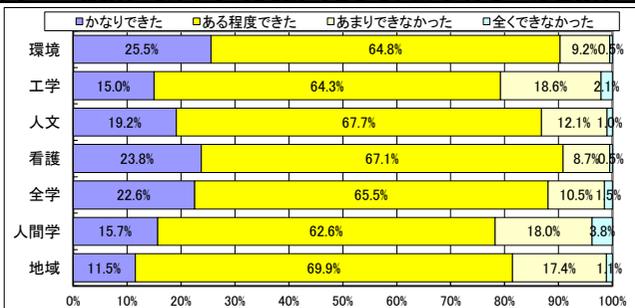


各科目区分において、学習時間のうち、最も回答者が多い項目は「30分未満」、あるいは「30分以上1時間未満」となっている。

各科目区分の中でも、工学部科目においては、7割以上の学生が30分以上の学習時間を確保できている。

一方で、「0分(全く取り組んでいない)」と回答している割合は、人間学科目・人間文化学部科目に多く、各々31.1%・28.1%である。

設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。

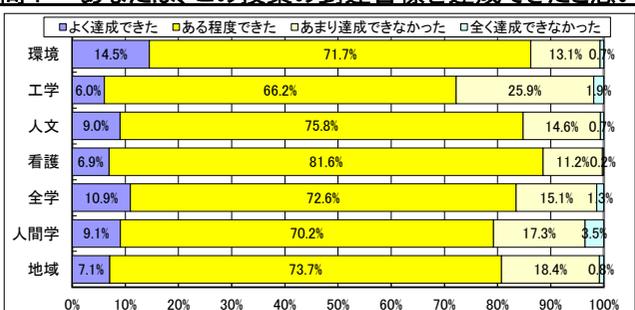


全ての科目区分において、「かなりできた」あるいは、「ある程度できた」と【肯定回答】している割合は、7.5割以上を占めている。中でも、人間看護学部・環境科学部科目においては、9割以上となっている。

一方で、昨年度同期\*と比較すると「かなりできた」と回答している割合は、全ての科目区分において減少している。

\*環境…32.3%,工学…23.5%,人文…29.3%,看護…33.1%,全学…34.5%,人間学…23.8%,地域…20.5%

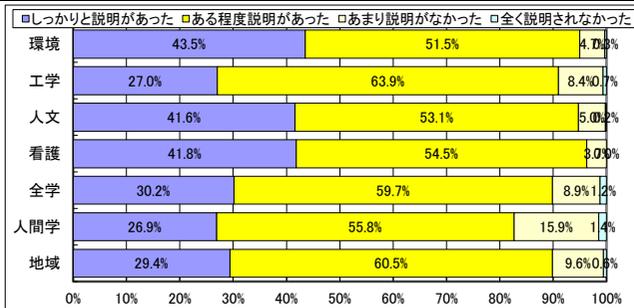
設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。



「よく達成できた」あるいは「ある程度達成できた」と回答している割合は、全科目区分において7割以上の学生が達成できたと実感している。

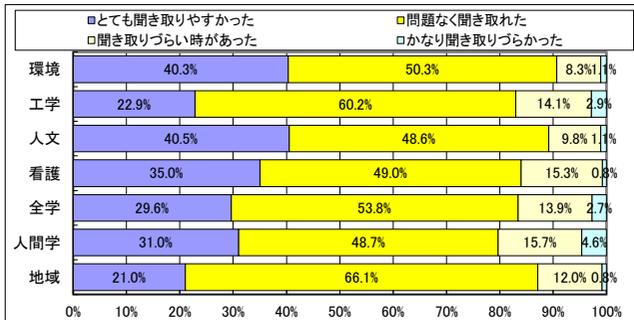
一方で、「全く達成できなかった」と回答している割合は、人間学科目が最も高く、3.5%である。

**設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。**



全ての科目区分において、「しっかりと説明があった」あるいは、「ある程度説明があった」と回答している割合は8割以上を占めており、担当教員から授業の進め方や目標、評価基準について説明があったと認識できている学生が多い。

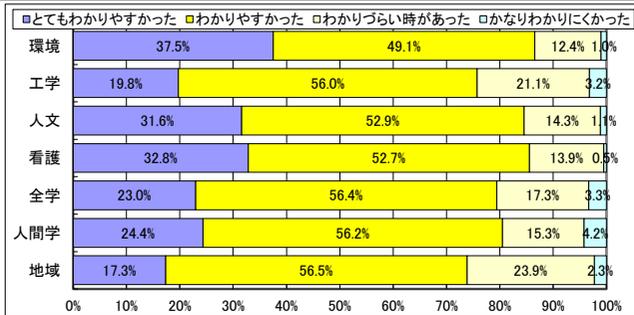
**設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。**



人間学科目を除く全ての科目において、「とても聞き取りやすかった」あるいは、「問題なく聞き取れた」と肯定回答している割合は、8割以上となっており、中でも環境科学部科目については、9割を超えている。

また、昨年度同期に「聞き取りづらい時があった」「かなり聞き取りづらかった」と回答している割合が最も多かった地域科目については、昨年度39.6%に対し12.9%となり、改善出来ている。

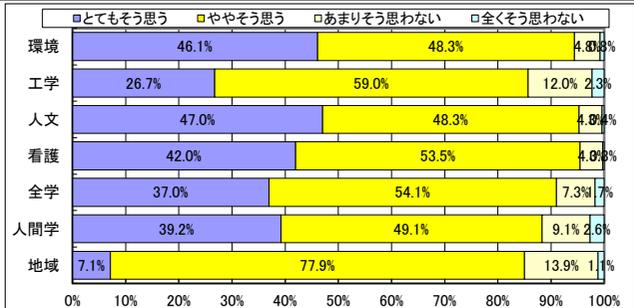
**設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。**



今年度後期は原則対面授業で行い、アンケート実施期間である後半授業においては一部遠隔授業となった科目もある。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点で、教室定員を50%の使用率とし、一部の科目では2教室を連結し行っている。

全ての科目区分において、「とても分かりやすかった」あるいは「わかりやすかった」と【肯定回答】している割合は、7割以上となっており、教室使用に制限がある中でも視覚情報に不便を感じている学生は少ない。

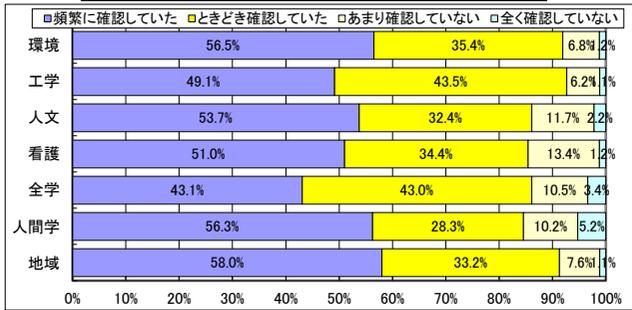
**設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。**



全ての科目区分において、「とてもそう思う」あるいは、「ややそう思う」と回答している割合は、8.5割を超えており、多くの学生は教科書や講義資料が役立っていると実感している。

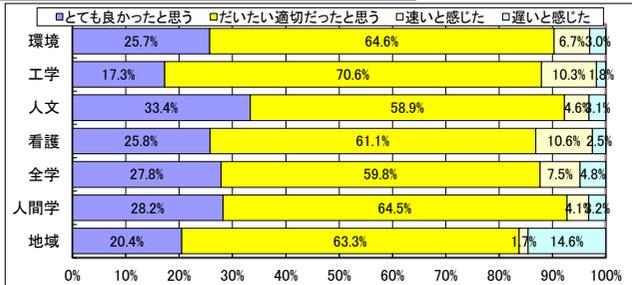
特に、人間文化学部科目・人間看護学部については、上記割合が各々95.3%・95.5%となっており、教科書や講義資料を活用している学生が大半である。

**設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。**



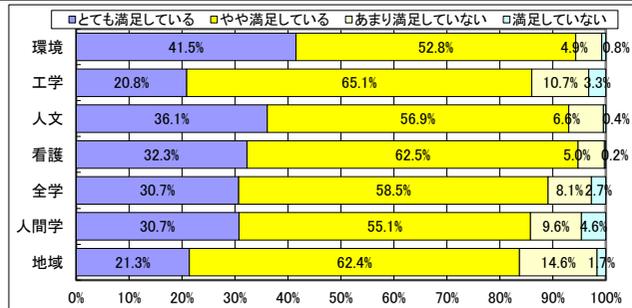
全ての科目区分において、「頻繁に確認していた」あるいは、「ときどき確認していた」と回答している割合が、8.5割以上となっており、学生の理解度を確認しながら授業を行っている教員が多いことが分かる。

**設問10 授業の進め方はどうでしたか。**



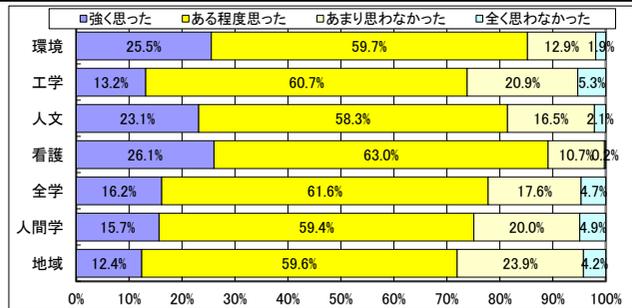
授業の進め方について、「とてもよかったと思う」あるいは、「だいたい適切だったと思う」と【肯定回答】している割合は、全ての科目区分において8割以上となっており、授業の進め方について適切と考える学生が多い。  
一方で、適切ではないと感じる学生の回答内容を見ると、地域科目を除く科目において「速いと感じた」と回答している割合が高い。なお、工学部科目・人間看護学部科目において1割の学生が授業の進め方に対し「速い」と感じている。

**設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。**



全ての科目において「とても満足している」あるいは、「やや満足している」と【肯定回答】している割合が8割以上となっている。更に、人間看護学部・人間文化学部・環境科学部においては、肯定回答している割合が9割を超えており、殆どの学生が授業に対して満足している。

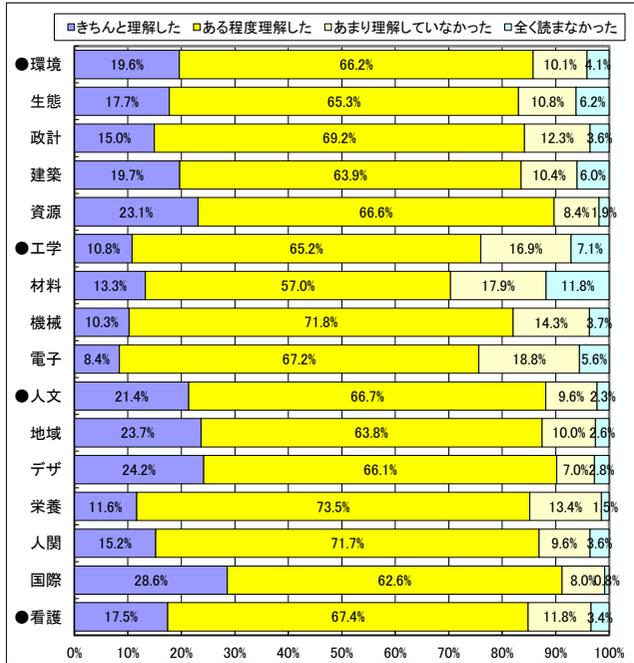
**設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。**



人間看護学部科目・環境科学部科目については、「強く思った」あるいは「ある程度思った」と回答している割合が8.5割以上となっており、今後も継続して勉強したいと肯定回答している割合が高い。  
一方で、工学部科目・地域科目・人間学・全学共通科目については、否定回答をしている割合が2割を超えている。

(5) 項目別結果 — 回答者の所属学科別 —

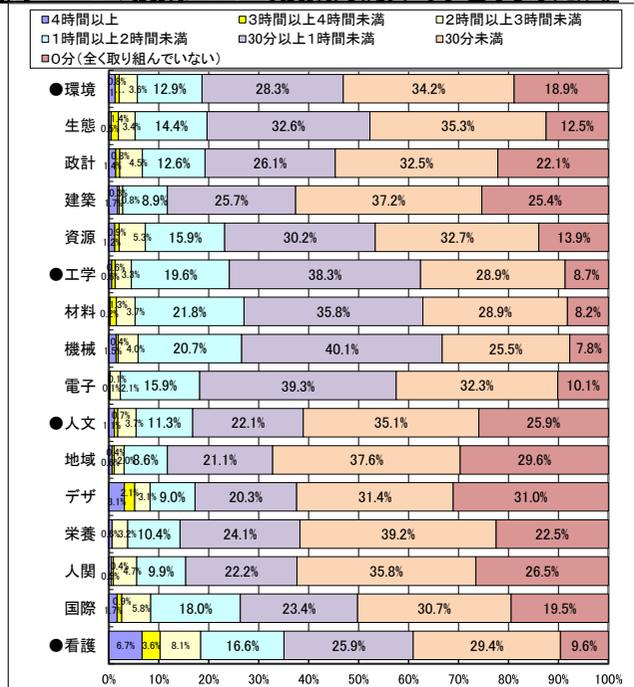
設問1 シラバス(講義概要)を読んで内容を理解した上で受講しましたか。



国際コミュニケーション学科・生活デザイン学科において「きちんと理解した」あるいは、「ある程度理解した」と回答している割合は、9割以上となっている。

一方で、材料科学科において、「全く読まなかった」と回答している学生が1割を超えており、事前にシラバスを読んで授業に参加するよう指導を行うことが必要と考えられる。

設問2 この授業について授業時間外で学習しましたか。

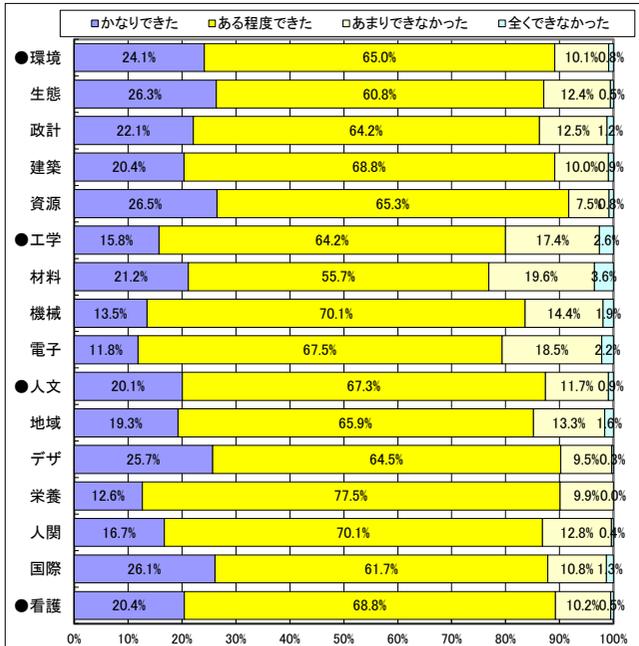


どの学科においても、各学習時間区分のうち最も高い割合を占めているのは「30分未満」、もしくは「30分以上1時間未満」である。

1時間以上の学習時間を確保できているのは、人間看護学科が最も高い割合を占めており、18.6%であり、約2割の学生が1時間以上の学習時間を確保している。

一方で、「全く取り組んでいない」と回答している割合は生活デザイン学科(31.0%)・地域文化学科(29.6%)・人間関係学科(26.5%)・環境建築デザイン学科(25.4%)において高い割合を占めている。

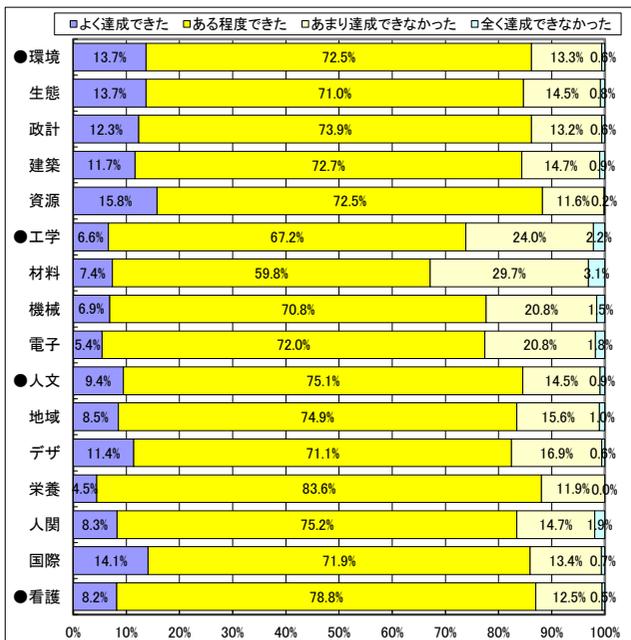
**設問3 授業に集中して受講できましたか。あるいは授業に意欲的に取り組みましたか。**



授業に集中してできた、あるいは意欲的に取り組めたかに対して、「よく達成できた」「ある程度達成できた」と【肯定回答】している割合は、全学科において7.5割以上となっており、中でも最も多いのは生物資源管理学科で91.7%である。

また、「全くできなかった」と回答している割合は、全学科で5%未満となっており、学科に偏りなく授業に意欲的に取り組めた学生が多いと考えられる。

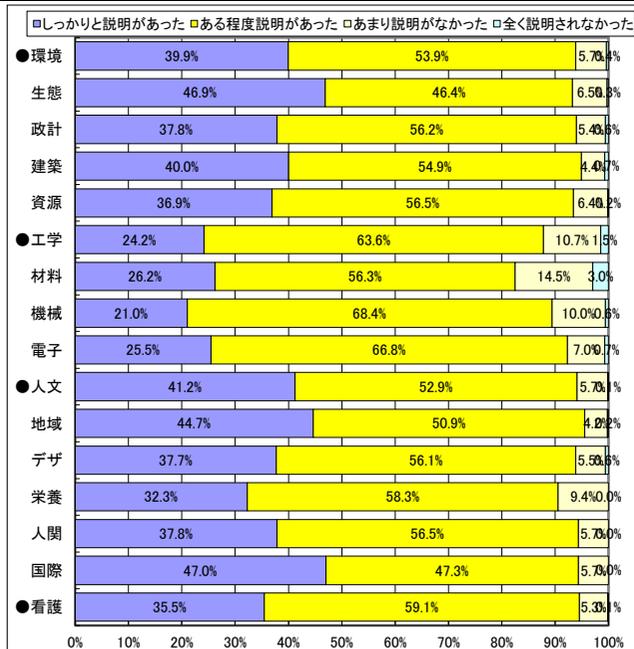
**設問4 あなたは、この授業の到達目標を達成できたと思いますか。**



全学科において「よく達成できた」、あるいは「ある程度できた」と【肯定回答】している割合は7割を超えているが、他の質問項目と比較し、「よく達成できた」と回答している割合が低く、全学科において2割以下となっている。

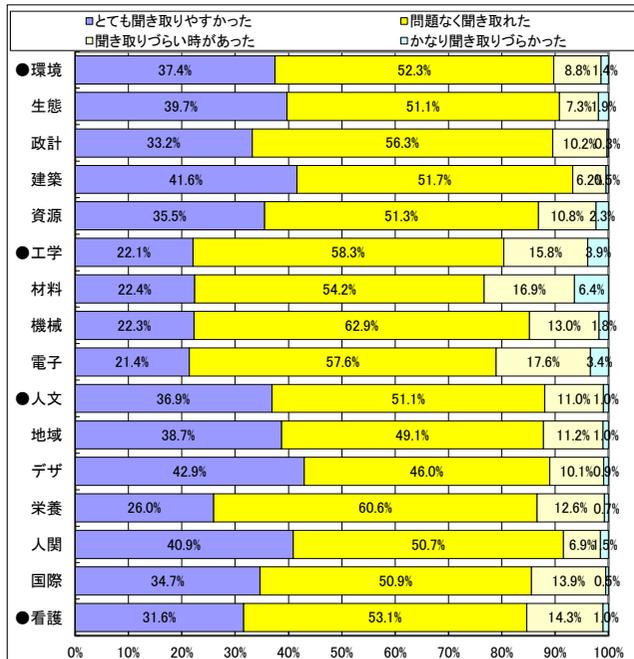
また、材料科学科における「あまり達成できなかった」、あるいは「全く達成できなかった」と回答している割合は、他学科と比較して高い傾向にあり、32.8%となっている。到達目標や授業内容の見直し、学生に対する学習支援を行う等、何らかの対応が必要である。

**設問5 担当教員から授業の進め方や目標、成績評価の方法と基準について説明がありましたか。**



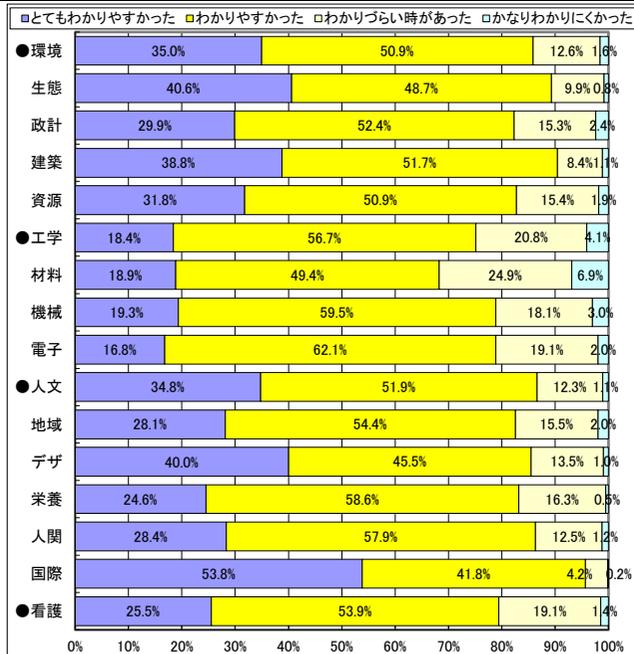
「しっかりと説明があった」あるいは「ある程度説明があった」と回答している割合は、11学科において9割を超えており、どの学科も共通して肯定回答をしている割合が高い。  
 なお、学科によって「しっかりと説明があった」と回答している割合に差があり、国際コミュニケーション学科では47.0%となっているが、機械システム工学科では21.0%となっている。

**設問6 話し方(スピード、声の大きさ)は明瞭で聞き取りやすかったですか。**



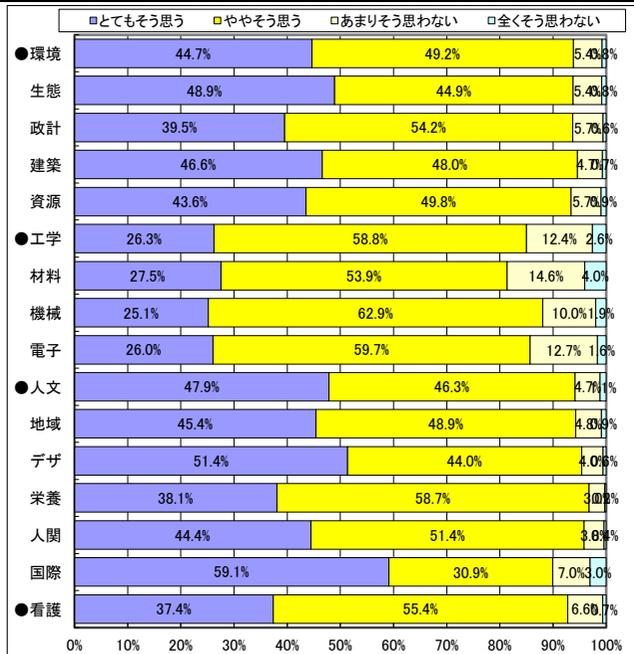
全学科において「とても聞き取りやすかった」、あるいは「問題なく聞き取れた」と肯定回答している割合が7割以上となっている。  
 一方で、「かなり聞き取りづらかった」と回答している割合は、材料科学科(6.4%)、電子システム工学科(3.4%)と他の学科に比べ高い傾向にある。

**設問7 板書やパワーポイント等の視覚情報はわかりやすかったですか。**



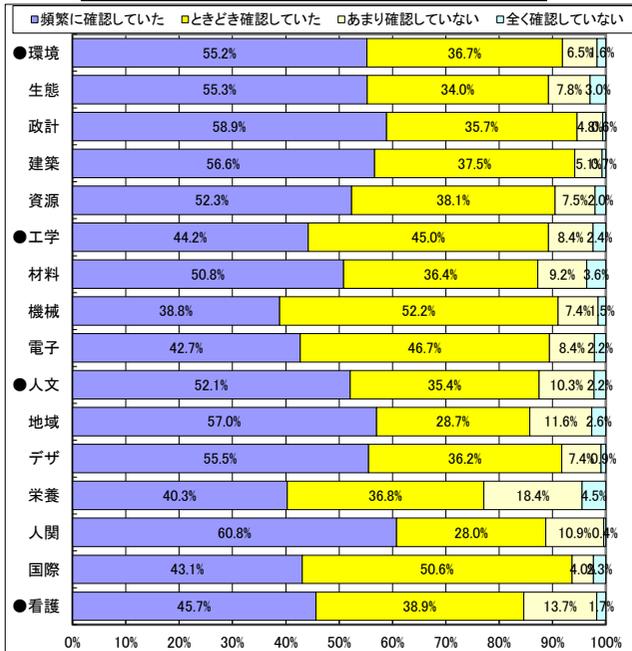
「とてもわかりやすかった」あるいは、「わかりやすかった」と肯定回答している割合が最も多いのは、国際コミュニケーション学科であり、95.7%と高い割合を占めている。また、「とてもわかりやすかった」と回答している割合も53.8%となっており、これは昨年度同期(25.9%)と比較し大幅に上昇している。

**設問8 教科書や講義資料などは、授業内容を理解するのに役立ちましたか。**



全所属学科において、8割以上の高い割合で、「とてもそう思う」あるいは「ややそう思う」と回答しており、多くの学生にとって教科書や講義資料等が参考になっていると実感している。特に、生活デザイン学科・国際コミュニケーション学科では、半数以上の学生が「とてもそう思う」と回答している。

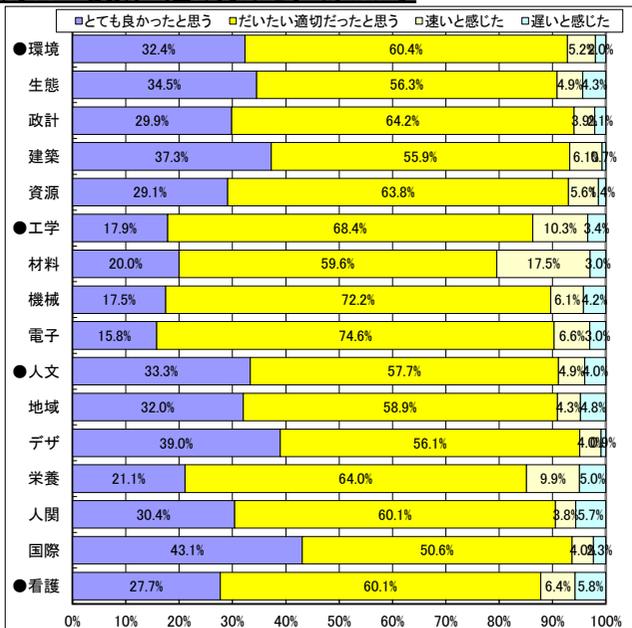
**設問9 教員は授業期間中に小テストやレポートあるいはレスポンスペーパーや質問などで学生の理解度を適宜確認していましたか。**



「頻繁に確認していた」あるいは、「ときどき確認していた」と【肯定回答】している割合は、各学科により大きな差はなく、全学科において7.5割以上が肯定回答をしている。

なお、「頻繁に確認していた」と回答している割合が、5割以上となっている学科は8学科であり、多くの学科の学生が理解度について適宜確認していると認識している。

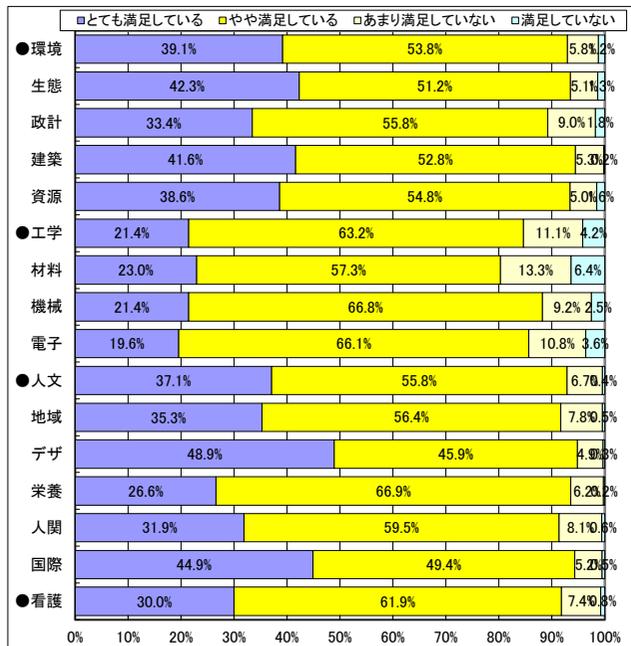
**設問10 授業の進め方はどうでしたか。**



全学科において、「とても良かったと思う」あるいは「だいたい適切だったと思う」と回答している割合は7.5割以上となっており、学科によらず授業の進め方について適切であると考えられる学生が多い。

一方で、適切ではないと実感している学生の回答を見ると、人間関係学科を除き、全ての学科で「速いと感じた」と回答している割合が「遅いと感じた」と回答している割合を上回っている。中でも、材料科学科においては、17.5%の学生が「速いと感じた」と回答しており、授業進捗の見直しや学生へのフォローは必要と考えられる。

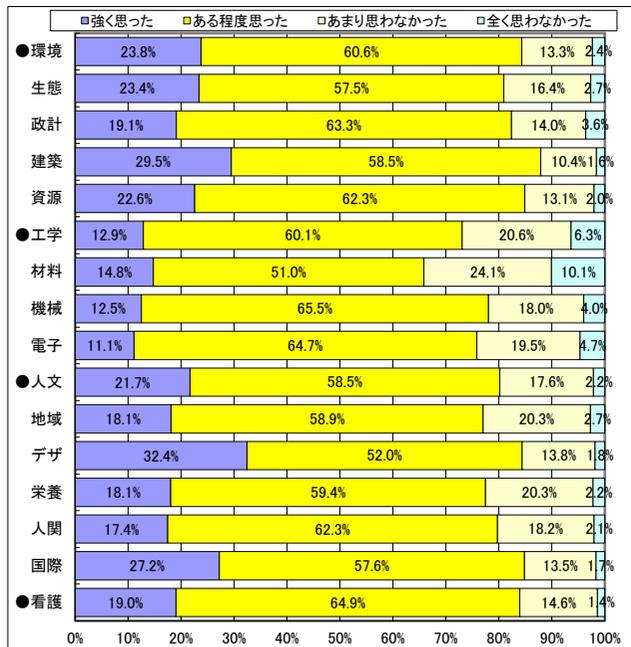
**設問11 この授業は、総合的に判断して満足のできる授業でしたか。**



全学科において「とても満足している」あるいは、「やや満足している」という【肯定回答】は学科毎に大きな差はなく、全学科で8割以上が肯定的な回答をしている。

一方で、「とても満足している」と回答している割合に注目すると、環境生態学科・環境建築デザイン学科・生活デザイン学科・国際コミュニケーション学科において4割を超えているのに対し、工学部の3学科については2割程度となっており、学科ごとにバラつきが見受けられる。

**設問12 この授業を受講して、その分野を今後も継続して勉強してみたいと思いましたか。**



全学科において「強く思った」あるいは、「ある程度思った」と回答している割合は、7割以上となっており、殆どの学生において今後も継続してその分野について勉強してみたいと考えている。

中でも、「強く思った」と回答している割合が最も多いのは、32.4%を占めている生活デザイン学科であり、昨年度同期(24.6%)と比較しても上昇している。

一方で、材料科学科においては「あまり思わなかった」あるいは、「全く思わなかった」と回答している割合が全体の3割を超えている。